2016年6月16日
信濃毎日新聞掲載記事

★エフエム佐久平総会

15日、佐久市内で開いた。第19期（2015年４月～16年３月）決算は、新たに41のスポンサーと契約したほか、同時生放送番組制作など佐久ケーブルテレビとの業務連携により、売上高は前期比8.6％増の6867万円、経常利益は5.2％増の1272万円でともに過去最高を更新した。スタジオ設備の特別減価償却費を特別損失に計上し、純利益は1.8％減の847万円。黒字は12期連続で、期末の累積損失は1339万円に減少した。

任期満了に伴う役員改選で、取締役に樫山高士氏、井上隆氏ら７氏、監査役に黒沢正幸氏をそれぞれ再任。会長に樫山氏、社長に井上氏を引き続き選んだ。

主な決算内容は次の通り。カッコ内は前期。

▽純利益　847万円（863万円）